

### 災害時の情報発信 方法の多様化を



かとう ゆうた  
加藤 裕太  
議員

**Q** 平成31年3月定例会の一般質問でも伺ったが、災害時の情報発信手段の拡充としてSNSの利用は検討しないのか。

**A** 広報かとのほか、商工観光課や農政課でフェイスブックアカウントがあり、また、防災専用アカウントはないため、協議します。

**Q** 台風19号の避難勧告時の不確実な情報の拡散に対して、どのような対応をとったのか。

**A** ホームページと広報かとのフェイスブックで、注意喚起しました。

### 産業への支援と 避難所の改善を

**Q** 台風で農業に大きな被害が発生した。どう対応するのか、方針と決意を伺う。

**A** 農家の負担が軽くなるよう国・県支援策へ上乘せして支援します。農業施設の再建などをはじめ、緊急時の対応策、復旧復興施策のほか、事前の備えなど災害対応に全力を尽くします。

**Q** 台風19号の避難勧告後に満員になった避難所の定員は。

**A** 収容可能人数は、旧佐原第二中学校が127人、香取小学校が111人、成小学校が121人、瑞穂小学校が102人、小見川高校が251人、小見川中学校が457人、旧小見川南小学校が123人です。

**Q** 避難所での女性への配慮として、着替えスペースや洗濯物を干す場所、授乳室などは確保されているのか。

**A** 現在は確保されていません。施設ごとの状況を踏まえ検討します。

### 香取市鳥獣被害 防止計画の内容は



いのうえ とくお  
井上 徹  
議員

**Q** 計画の作成にあたり、有識者の意見は取り入れられているか。

**A** 佐原猟友会、香取東部猟友会小見川支部および山田支部、香取郡猟友会栗原支部などから意見を聞き策定しています。

**Q** 被害状況の把握方法は。

**A** JAかとり、JA佐原、香取農業共済組合などに確認をとっていますが、被害の全容は把握しきれていない状況です。

**Q** 近隣自治体の被害状況は。

**A** 平成30年度の被害額は、神崎町、多古町、東庄町を含む香取地域全体で281万3000円、平成29年度対比で125万円、80%の増と大幅に上昇しています。

### 市の災害対応は

**Q** 状況確認をもとに、どのような行動をとるか検討することで有効となるか、状況確認の手段は。

**A** 関係部署のパトロールによる状況確認、また、国・県からの情報、市民からの通報、自治会、民生委員などの情報による状況確認を行っています。

**Q** 対策協議会の設置について、採択要件を確認しながら検討することだが、進捗状況は。

**A** 関係するJAかとり、JA佐原および香取農業共済組合に対して、具体的な協議に入る段階です。今後、猟友会などの関係機関とも順次協議を進めます。

### 質問事項

- ◆令和元年台風15号、19号および10月25日大雨への対応
- ◆香取市三十歳の成人式

### 香取市三十歳の成人式の継続を

**Q** 私も2年前に参加し、若い世代が市に帰ってくるきっかけの一つになる事業と考えるが、今後も継続されるのか。

**A** 実行委員会が組織された場合は、継続して支援します。



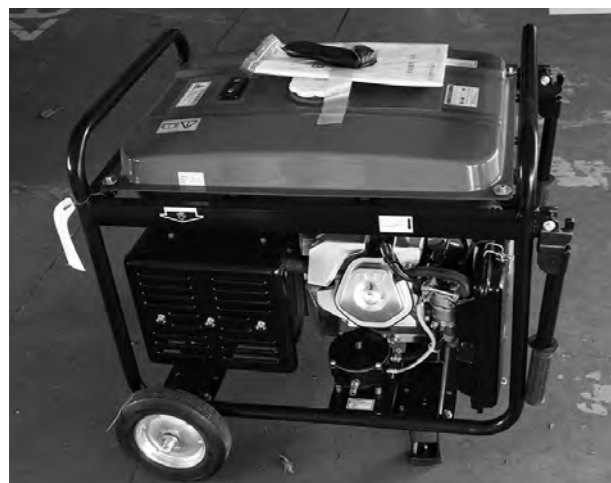
久しぶりに再会した三十歳の成人式

### 質問事項

- ◆香取市の災害対応
- ◆香取市鳥獣被害防止計画

**Q** 支援物資で発電機などがある場合、貸し出し条件や優先順位はあるか。

**A** 今後、貸し出し規程の整備を検討します。



市に寄贈された災害用発電機